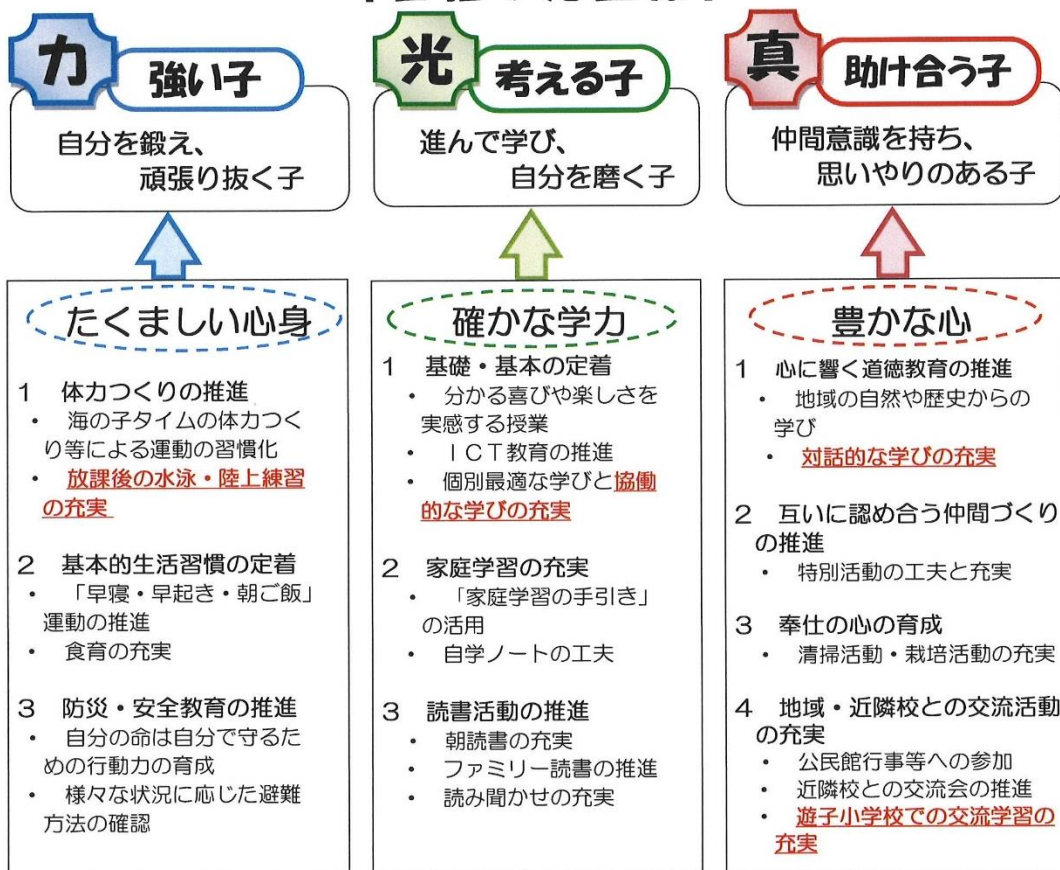


令和7年度 教育計画 宇和島市立蔦淵小学校						学校番号 020	
校長名	得能 健二	学級数	1	児童数	2	教職員数	2

令和7年度 蔦淵小学校 教育目標

地域に夢と愛着を持ち、たくましく生きる蔦淵っ子の育成

【目指す児童像】



活力ある学校

居心地のよい学校

地域とともに149年の歴史に幕を閉じる学校

指導力を持った教師

夢を育む教師

人間力を備えた教師

信 頼

理 解 と 協 力

家 庭

～心の安らぎの場～

- 挨拶と団らん
- 基本的な生活習慣の確立
- 家庭学習の充実

学校運営協議会
情報の共有
(閉校関連含む)

相互情報交換

地 域

～触れ合い・体験・貢献の場～

- 地域素材と文化の伝承
- 地域ぐるみの挨拶・声掛けによる見守り活動の推進

フットワーク・ネットワーク・チームワーク

重点目標	1 「確かな学力」の定着と向上 (1) 学ぶ目的や意味を理解させ、分かる喜びや楽しさを児童に実感させながら、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る。 (2) 地域の豊かな自然や文化及び地域の人々と関わり合う協働的な学習を積極的に展開し、思考力・判断力並びに自分の考えを分かりやすく伝える表現力を育てる。 (3) 家庭と連携して学習習慣の確立に努め、自ら進んで学習に取り組む児童を育てる。 (4) 学校や家庭での読書活動を推進し、言語活動の充実と読解力の育成に努める。 2 「豊かな心」の育成と人権教育の推進 (1) 地域の豊かな自然や歴史を学ぶとともに、地域の人材等を活用した「心に響く道徳教育」を推進するとともに、対話的な学習を通して自立心や自律性、規範意識を備えた人間性に満ちた児童の育成に努める。 (2) 相手の立場を考えた思いやりのある言動を定着させ、互いを認め合うことのできる仲間意識を育てる集団を構築し、誰もが居心地のよい雰囲気づくりに努める。 (3) 人権尊重の理念に基づき、自他のよさを認め、互いに尊重し合い、共に生きる人権・同和教育を推進する。 3 「たくましい心身」の育成と生徒指導の充実 (1) 体育科の充実を図るとともに、海の子タイムの体力づくり等の取組を通して、運動の習慣化を図り、健康でたくましい心身を育成する。 (2) 学校内外における児童の生活実態の把握に努め、日常の生活指導をきめ細やかに行い、基本的な生活習慣の確立を図る。 (3) 自校給食という利点を生かし、地域食材の活用や季節を考えた献立を行うことで、児童に望ましい食感覚、食習慣を身に付けさせる。 (4) 遊子小教職員を含めた見守り体制を充実させ、教師と児童及び保護者との信頼関係や児童相互の好ましい人間関係を構築するとともに一人一人の児童理解に努める。 4 特別支援教育の充実 (1) 児童一人一人の実態に応じた個別最適な学びの在り方についての研修を深め、教育活動を充実させる。 (2) ユニバーサルデザインの学級づくりと授業づくりを推進する。 5 防災・安全教育の推進 (1) 「自分の命は自分で守る」という意識に基づいた安全教育を計画的に実施し、児童に自助・共助の態度を身に付けさせる。 (2) 学校を取り巻く様々な環境を基に、多様な想定での避難訓練を実施し、児童一人一人に危険を察知する能力及び回避能力を身に付けさせる。
管理運営	1 人的管理 <心> (1) 温かい人間関係に基づく責任体制・協働体制が確立された職場づくりに努める。 (2) 保護者や地域人材による学校支援体制の構築を図り地域との協働体制づくりに努める。 (3) 地域学校協働活動推進員及び学校教育活動支援員と連携・協働することで、教職員の心理的安全性の確保と健康の保持増進を図るとともに、子供と向き合う時間を確保する。 2 物的管理 <物> (1) 教職員の危機管理意識の高揚と安全・安心な教育環境づくりに努める。 (2) 施設・設備・備品の計画的な整備と効果的な活用に努める。 3 事務管理 <流れ> (1) 城東共同学校事務室との連携を図り、正確で迅速、適切な事務処理に努める。 (2) 校務支援システム「いっぽ」「ミライム」の効果的な活用に努め、業務改善を図る。
本校教育の特色	本校は、令和7年度末に閉校となり、遊子小学校との統合が決まっている。保護者も地域住民も学校教育活動に対して非常に協力的なので、閉校というゴールに向け、保護者及び地域住民と連携して学校行事等を盛り上げていく。 1名だけになった教諭をサポートするため、遊子小学校教職員が兼務校業務を行う。具体的には、児童と教諭が週2回、遊子小学校を訪れ、遊子小児童と一緒に授業を受ける。そのことにより、児童の協働的な学びを保障したり、教諭の業務負担を軽減したりする。